

金属プレス研修塾 閉講式

日 時：令和6年6月7日（金）午後3時～5時00分 塾生交流会：5時20分～7時30分
場 所：たかつガーデン「鈴蘭」 塾生交流会：杯杯天山閣（中華料理）
内 容：1部 講演会 講 師：四宮徳章先生（大阪産業技術研究所 加工成形研究部 主任研究員）
テーマ：「プレス加工に役立つ力学と最新周辺技術」
修了証授与式 林会長から塾生一人ずつへ授与（塾生13名）
2部 塾生交流会（慰労会）
参 加 者：19名（塾生13名） 塾生交流会参加者：19名（塾生13名）

大阪金属プレス工業会として初めて実施した『金属プレス研修塾』が1年間の活動を終えてようやく閉講式を迎えました。

昨年8月の開講式でスタートしました。10月は神戸製鋼所、12月は近江産業、2月は明星金属工業、4月は濱田プレス工藝をそれぞれ訪問して見学と研修を実施してきました。当初は塾生15名でスタートしましたが1名の方は途中で育児休暇となり修了証の条件を満たさず、また1名の方は5月末で所属企業を退職されたそうで今回の閉講式はご欠席でした。この方は修了証の授与条件は満たしており、企業からの要望により修了証は郵送でお送りしました。



冒頭の挨拶に立つ朝田副会長兼委員長



四宮先生による座学 講義風景

閉講式では1時間程度座学による研修をしました。講師の四宮先生（大阪産業技術研究所）は今回の講義のテキストとして98ページも及ぶ資料をご準備頂いてプロジェクターで紹介しながらご講義をして頂きました。内容は弾性・塑性や材料の特性や試験、曲げ、絞り、張出し、伸びフレンジ、せん断など各種加工の特性など加工の基礎知識や3D スキャナなどのプレスの周辺技術の紹介など多岐にわたるものでした。

講義の終了後には質疑応答の時間を取りましたが、内容が難しすぎるのかどなたからもご質問はありませんでした。



林会長から修了証を授与

四宮先生の講義が終わり、修了証の授与式を行いました。金属プレス研修塾は1年間を通して6回の研修がありますが、5回以上の出席（レポート未提出も欠席扱い）の方に修了証が贈られます。

修了証の授与は当工業会の林代表理事（会長）から塾生一人ずつに登壇して授与を行いました。

修了証を受け取った塾生は林会長と並んで記念写真を撮り、壇上から会場の参加者に向けて1年間の感想や印象などを述べて頂きました。



塾生から1年間の感想などスピーチ

修了証の授与が終わり最後には林代表理事（会長）が統括のご挨拶を述べて1年間の塾生と関係者の労をねぎらいました。当工業会として初めての試みでしたがとても良い事業でした、今後も続けて行きましようというお言葉でした。

閉講式はこれで終了となり会場を近くの飲食店に移して塾生と関係者の懇親慰労会を行ないました。



懇親慰労会の様子（上3枚） と 最後は塾生全員（+朝田委員長）で記念撮影